

見晴台自治会だより

2021 (令和3) 年

1月

通算311号

発行・編集 見晴台自治会事務局 〒067-0042 江別市見晴台54-5 見晴台自治会館 TEL011-385-2063

年頭のご挨拶

見晴台自治会会長 山岸 勝明



新年あけましておめでとうございます。

会員みなさまには、ご家族お揃いで希望に満ちた新年をお迎えしたこととお喜び申し上げます。また日ごろから自治会活動に格別のご支援とご協力をいただき重ねて厚く御礼申し上げます。

昨年は私たちが経験したことのない「新型コロナウイルス感染症」が世界的に蔓延し、日本でも20万人を超えて拡大しています。当市においても4か所で集団感染(クラスター)が発生するなど100人を超える感染者が発生している状況にあります。

当自治会は江別市・自治連の呼びかけもあり新型コロナウイルス感染予防対策として見晴台自治会館の自粛を5月1日から7月31日まで実施、さらに11月16日からは当分の間会館利用を中止として感染予防に努めたところであります。

このため当自治会活動は大きく影響いたしまして、5月開催の定期総会は、過去に例のない書面表決でご承認をいただいたところです。事業活動は会員交流の場である夏祭り、焼肉交流会を中止しましたが、野外活動バス旅行は感染予防対策をとるなかで実施しました。健康福祉部ではラジオ体操会のほか、新規に事業として高齢者の買い物を応援するため「見晴台ふれあい市場」をNPO法人江北まちづくり会議の協力を得て7回実施しました。敬老の集い、新そば交流会はやはり「3密」をさけるため中止としました。

このことから各事業支出が大幅に減少したため会員サービス事業として江別市指定ゴミ袋10枚入りを全戸配布しました。現在、年度末を控えて事業費を精査し、会員サービス事業の検討をしているところです。

本年は自治会役員改選の年であります。高齢化が進む中、若い方々の協力なくして安心して安全なまちづくりを推し進めることができません。選考委員の皆様から要請があらうと思いますが、積極的にご参加いただき、自治会のより一層の活性化にご協力いただきたいと思います。

今年1年、新型コロナの早い収束を願いつつ、会員みなさまのご健康とご多幸をご祈念申し上げまして年頭のご挨拶といたします。

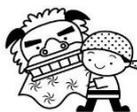


見晴台住民数 (令和2年12月1日現在)

男性	2,116人	(前月比	6人減)
女性	2,301人	(前月比	4人減)
合計	4,417人	(前月比	10人減)

〔1月の行事予定〕

1日(金)	自治会だより発行	17日(日)	三世代交流もちつき会 (中止)
8日(金) 19:00	運営委員会	21日(木)	自治会だより原稿締切
10日(日)	新年交流会 (中止)	25日(月) 19:00	自治会だより編集会議
14日(木) 10:00	むつみ会 (中止)	28日(木) 10:00	むつみ会 (中止)
16日(土) 9:30	自治会資源回収	29日(金) 9:00	自治会だより区分け、配付
19:00	役員会 (中止)	30日(土) 10:00	災害時のレシピ講座 (中止)



安全で安心の冬の生活環境を守るため 「自治会排雪テーマ」に三者懇談会

昨年10月、自治会排雪をテーマに、江別市・事業者・自連協との意見交換を行う三者懇談会が行われました。身近なテーマでありますことから要旨をお知らせします。



1、自治会排雪の計画的な実施について

- ◇江別市（土木事務所）／①昨年度は例年になく少雪で104自治会の申請のうち21自治会が中止した。②札幌市でも中止後に大雪となって大混乱した経過がある。③事業者は実施を見込んで多数の除雪車やダンプトラック、運転手、誘導員を確保するが、一度中止を決定した場合、その後、大雪になっても再度の体制確保は困難である。④自治会排雪により除雪した雪置場が容易になることと、大雪の予防措置にもなる。⑤少雪であっても、自治会排雪は計画的に実施をお願いしたい。
- ◇事業者（環境整備事業協同組合）／①事業者は事前に自治会排雪を見込んで運転者、誘導員を雇い、除雪車をリースしており、中止の場合はこれらの支払いが必要であり、損失を生じる。②自治会とは長年の信頼関係により、大雪の年でも増額を求めることなく実施してきている。逆に少雪の年は事業者側の事情もご理解をいただきたい。③将来にわたって実施していくためにも、中止することなく例年通りの実施をお願いしたい。
- ◇市民側（自連協）／①事業者と信頼関係があり、道路環境を保つためにも毎年実施すべきである。②自治会排雪は消防、救急などで困らないよう今後も実施していく予定である。

2、自治会排雪の請負額について

- ◇江別市／①自治会は事業者と契約し、除雪ドーザや誘導員にかかる経費などを負担する。②人手不足による運転手の労務単価の上昇に伴い、10年前と比較して自治会排雪の市負担額（予算）は倍以上になったが、自治会負担額（総額）は微増に留まっている。
- ◇事業者／①自治会との請負額は10年以上前から市内平均で1世帯当たり税込み3,300円程度からほとんど上がっていない実情にある。その間、労務費や除雪車のリース料は一貫して上昇している実態にある。②自治会により異なるが来年度以降、現状請負額から2割程度の増額をお願いしたい、協議は個々の事業者だけでなく組合も対応していく。③自治会排雪を将来にわたって実施していくためにもご理解をお願いしたい。
- ◇市民側／①値上げについては一定の理解ができるが、いきなり値上げはできないので値上げの情報を早めに教えてほしい。②住宅戸数や道路幅員など地域ごとに違うので個別の作業単価の設定を考えてほしい。



見晴台自治会は、安全で安心な冬の生活環境の充実を図るため、冬季シーズンに1回の自治会排雪を行っています。今シーズンも2月に排雪を予定し、準備を進めています。

見晴台自治会の自治会排雪に係る毎年の負担額は、1戸当たり2,400円（月額200円）です。次年度以降は、事業者との協議の中で値上げの検討が必要な時期に来ているといえます。

〔生活環境部〕

見晴台支え合い見守りづくり②9

江別市内の感染者 100 人超える。家庭内感染に要注意！

新型コロナの感染予防対策、集中対策期間 1 月 15 日まで。

振り返れば、昨年は年明けから暮れまで新型コロナ、マスク社会の 1 年でした。明けて令和 3 年も引き続き、感染予防対策が求められています。

北海道内の新型コロナウイルスの感染者数は、令和 2 年 1 1 月に入ってから急増し、年を越しても感染拡大が止まりません。北海道は感染拡大を抑え込むために「警戒ステージ 3」へ引き上げ、1 1 月の集中対策期間を 1 2 月まで延長したものの感染者の発生が依然として高い水準で推移していることから、更に 1 月 15 日まで延長し、集中的に感染予防を取ることにになりました。

江別市内の感染者数の状況は、120 人（12/24 現在）となっています。1 1 月 74 人、1 2 月 37 人と 1 1 月以降 1 1 1 人と急増しています。1 1 月だけで高齢者施設を含む計 4 件のクラスター（集団感染）が発生したほか、小中学校では学級封鎖等の措置が必要となるなど、急激に感染が拡大しました。

最近では家庭内での感染例も多くみられるとの事です。家庭内感染を防ぐには、まず何よりも外出先での感染を防ぎ、家庭内にウイルスを持ち込まないことが重要です。

☆外出先では 3 密（密閉・密集・密接）を避け、マスク着用の徹底と手洗い（またはアルコールによる手指消毒）を行うなど予防対策を取りましょう。

見晴台自治会では、1 1 月役員会におきまして住民の健康を守る、自治会から感染者を出さないなど見晴台自治会館使用について当面の間、臨時休館の対応をしたところです。会館の使用開始は、新型コロナの感染状況の推移を踏まえ別途、判断することにしていきます。

新型コロナは身近で起きていること、そして誰もがうつり、うつす環境にあると言えます。江別市長からご自身と大切な家族を守るための取り組みについて次のとおり発表しています。

（江別市ホームページ 2020 年 12 月 11 日更新）

市民のみなさまへのお願い

北海道の集中対策期間が、さらに延長されました。
長期間にわたる取り組みとなっていますが、市民のみなさまには、ご自身と大切なご家族を守るため、引き続き下記事項を中心とした感染予防をお願いします。

〔事務局〕

- 基本的感染予防（マスク・手洗い・3密回避）の徹底
- 大人数が集まる場面での換気の徹底
- 大人数（北海道の要請は5人以上）の会食等を控える
 - ※ 同居者のみの場合を除く
- 長時間（北海道の要請は2時間以上）の会食等を控える
 - ※ 同居者のみの場合を除く
- 札幌市（主に繁華街）への不要不急の往來を控える
 - ※ 通勤・通学・通院等で往來する際は徹底して感染リスクを避ける

江別市一丸となって感染拡大防止に取り組みましょう！

江 別 市 長



自宅庭などで「ごみ焼き」「野焼き」 は、法律で禁止されています。

自宅の庭などでドラム缶や素掘りの穴などを使い、ごみなどを野外で燃やしたり、処理基準を満たさない小型焼却炉等で燃やす行為いわゆる「野焼き」は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律第十六条の二において禁止されています。法律に違反すると、5年以下の懲役、若しくは1,000万円以下の罰金または、その両方が科せられます。

野焼きは、煙・すす・悪臭などにより周辺の住民に迷惑をかけるだけでなく、ダイオキシン類や塩化水素などの有害物質を発生させ、火災の原因にもなります。

お互い注意しましょう。 [生活環境部]

【令和2年度交通安全川柳】

スマホ見ず クルマの運転 スマートに
(刈雁小学校6年 穴沢 歩さん)

1月のごみ収集日

令和3年1月の自治会資源物回収日は、1月2日(第1土曜日)については三が日のため休みとなり、第3土曜日(1月16日)のみとなります。

江別市の可燃ごみは毎週月曜日と木曜日、不燃ごみは第1、第3水曜日が収集日です。また江別市の資源・危険ごみは第1、第3金曜日が収集日になります。市の「収集カレンダー」でご確認ください。お間違いないようお願いします。

1月 Jan.		令和3年 / 2021年				
日 Sun	月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat
					1	2
3	4 可燃	5	6 不燃	7 可燃	8 資/危	9
10	11 可燃	12	13	14 可燃	15	16 自治会資源
17	18 可燃	19	20 不燃	21 可燃	22 資/危	23
24	25 可燃	26	27	28 可燃	29	30
31						

1月の自治会館駐在日

1月自治会館駐在日は、6日、9日、13日、16日、20日、23日、27日、30日の8日間(1月1日～1月3日は年始休館日)で、事務室に9時から12時まで駐在しています。

会費の納入はもちろん、自治会活動に対するご意見やご要望、ご相談などをお受けしています。お気軽にお立ち寄りください。 [事務局]

住宅用火災警報器点検してますか?

設置していても、いざというときに電池が切れていたり、故障しては、火災を有効に感知することができません。



点検方法は、機種によって異なりますが、たいていは機器に設置されているボタンを押したり、ひもを引っ張ることによって点検することができます。きちんと警報音が鳴れば正常です。また、機種によっては「正常です」と音声で知らせてくれるものもあります。

使用期限は種類によって違いますが、おおむね10年と言われていています。古くなると、誤って頻繁に鳴ってしまうことがあります。

電池寿命10年ですが、初期の住宅用火災警報器の電池はそれより短いものがあります。電池寿命がくると「ピッピッ」という音か、「電池切れです。」と音声で知らせてくれます。

住宅に設置されてから、10年を経過するご家庭が多いようです。点検を是非してください。場合によっては、交換が必要かもしれません。

[生活環境部]

毎月第1・第3土曜日

資源回収にご協力を!

見晴台自治会集団資源回収収益金報告

12月(5日、19日)分

46,698円になりました。

回収業者 有限会社江別資源

Tel 384-1357